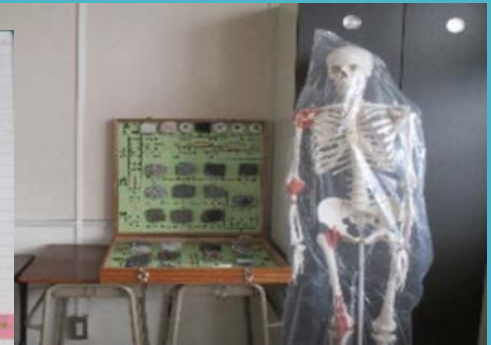


主体的な探究活動を通して、科学的な 思考力・表現力を育てる学習活動の創造



北九州市立企救中学校

立花 昭一

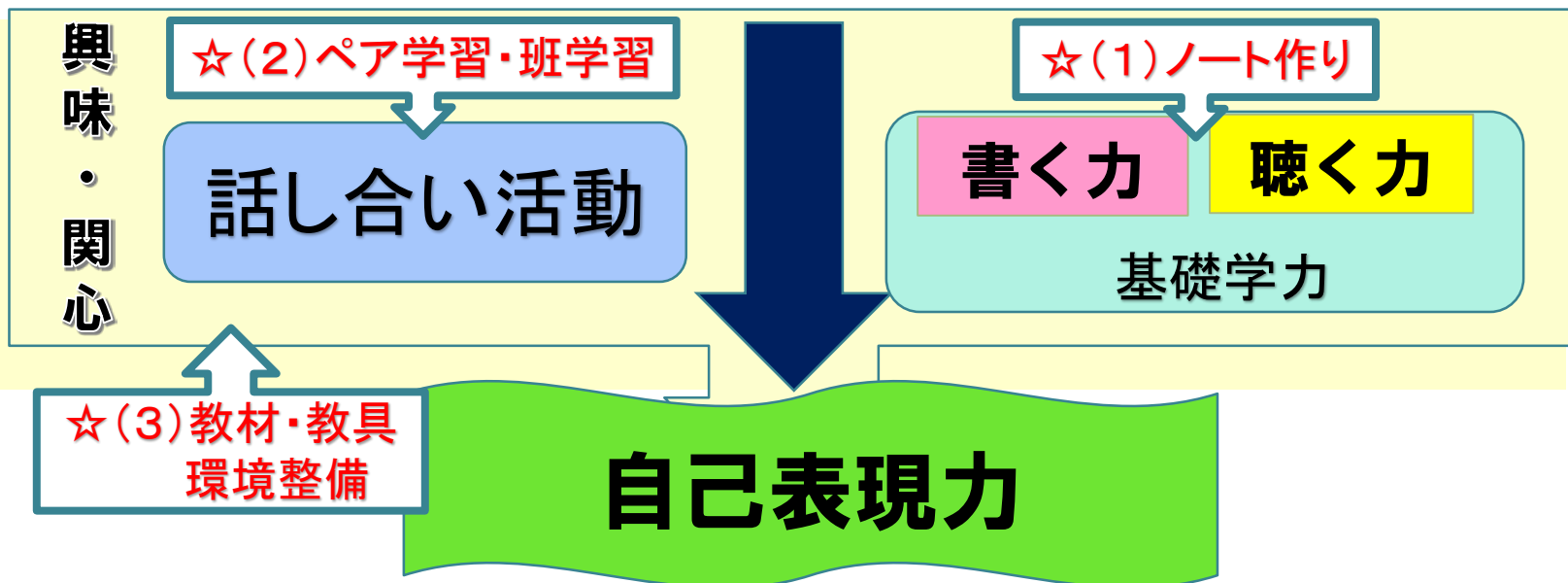


企救中ビオトープ

1 実践の目的

○本校生徒の実態

- ・全国学力状況調査の結果 ... 学力、学習意欲が低い
- ・家庭での体験活動が乏しい ... 自然事象に対する興味・関心が低い



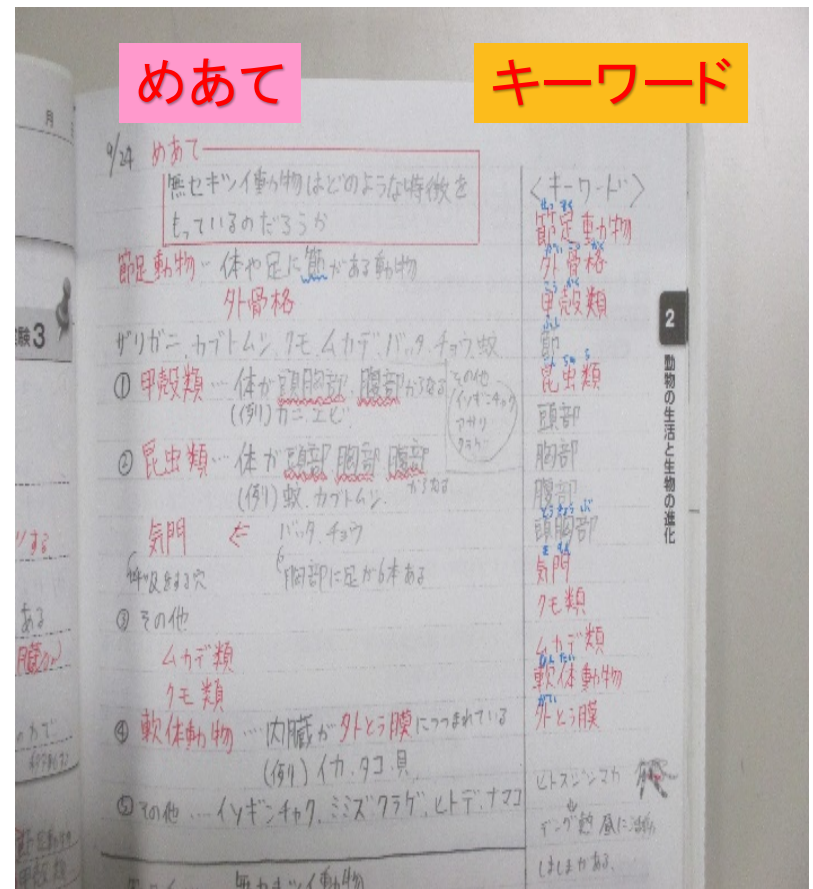
2 実践の内容

(1)「書く力」「聴く力」を育てるための『ノートづくり』の段階的指導

【ステップ1】

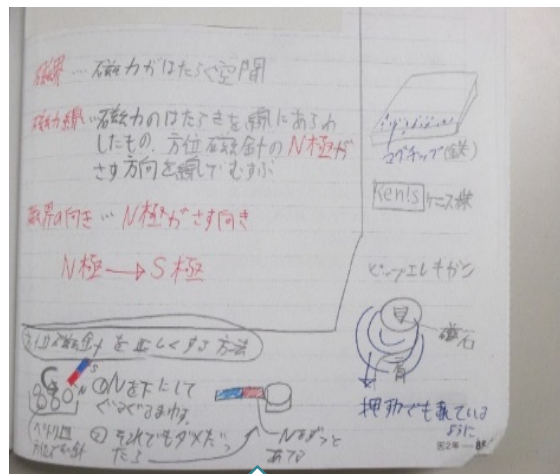
『ノートの書き方』をパターン化する

- ・「めあて」「キーワード」を書く。
- ・ノートの書き方のルールを決める。
(色の重要度、記号等)
- ・レポートもノートに貼り、学習のすべてを1冊のノートにまとめさせる。
 - * ポートフォリオの効果もあり、
振り返りがしやすい。

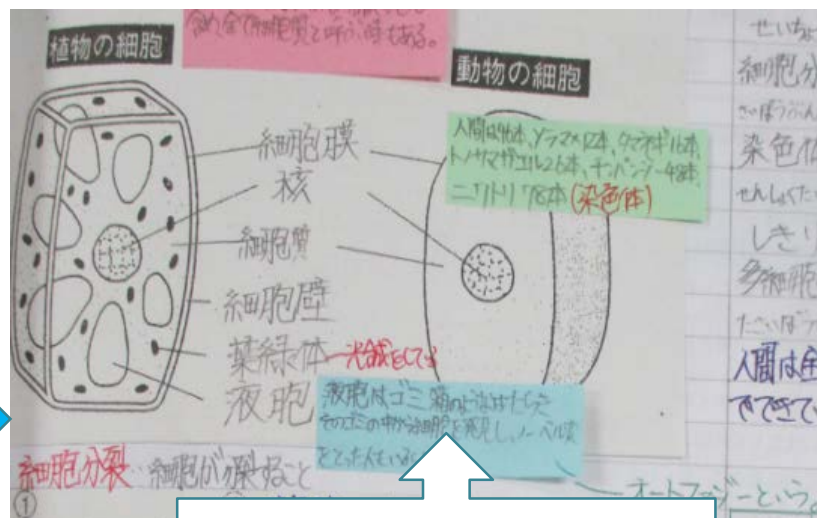


【ステップ2】

メモをとることで聴き取る力を伸ばす



板書だけでなく、授業中の話を聞きとってメモする



2年次は、付箋を使ってメモをとる生徒が増えた。

【ステップ3】

ノートの活用場面の設定

(2) 話し合い活動の段階的指導

【ステップ1】 ペア学習



二人で協力して、課題に取り組む。

【ステップ2】 班学習



二人では難しい課題の場合は、
ペア2組を合体させ班で考えさせる

【ステップ3】 ジグソー学習

知識構造型ジグソー学習

- (ア) : 『課題』の設定
- (イ) : 自分のわかっていることを意識化する
- (ウ) : **エキスパート活動**で専門家になる
- (エ) : **ジグソー活動**で交換・統合する
- (オ) : クロストークで発表し、表現を見つける
- (カ) : 一人に戻る



【利点】

- 分担されるので全員が必ず話し合いに参加
- 発言が偏ってきたら有効

【問題点】

- 課題が限定される

(3) 生徒の学習意欲を高めるための手立て

教材・教具の開発



《化学式のカードゲーム：自作》

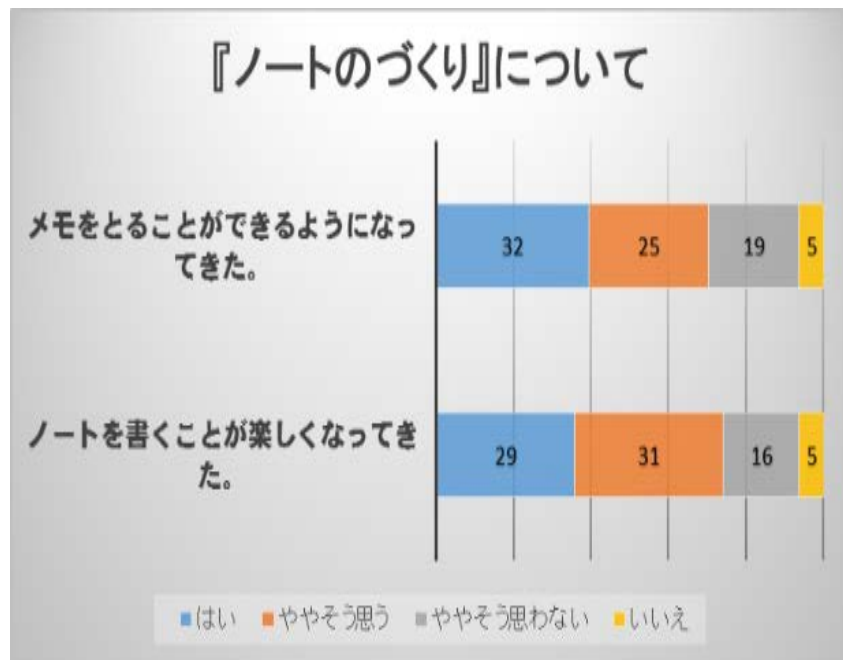
学習環境の整備



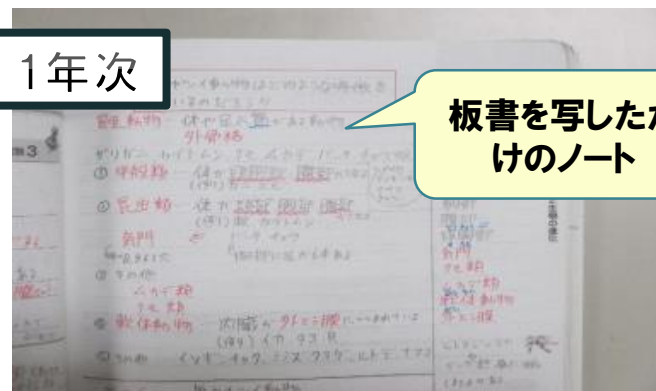
《生徒の学習意欲が向上するような環境整備》

3 実践の成果

『ノートづくり』について(アンケート結果)

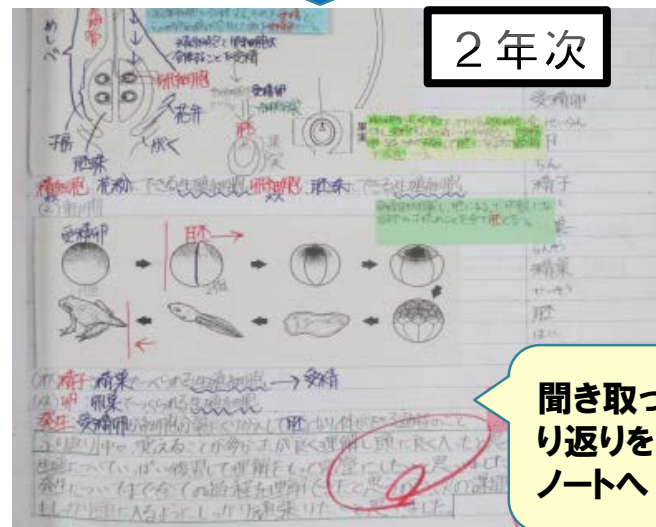


1年次



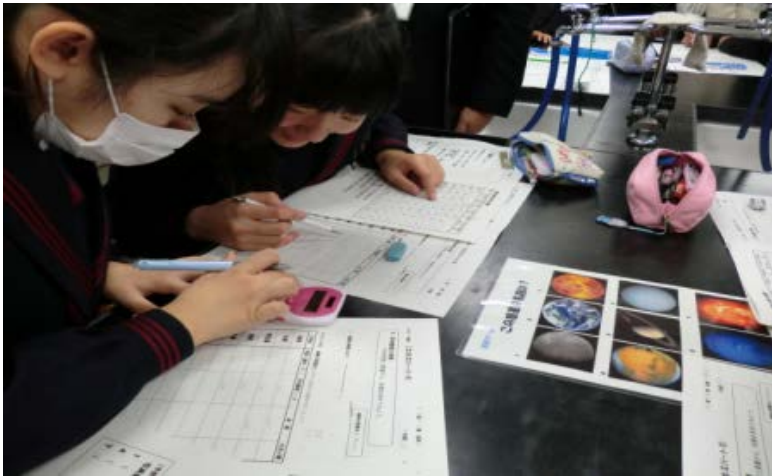
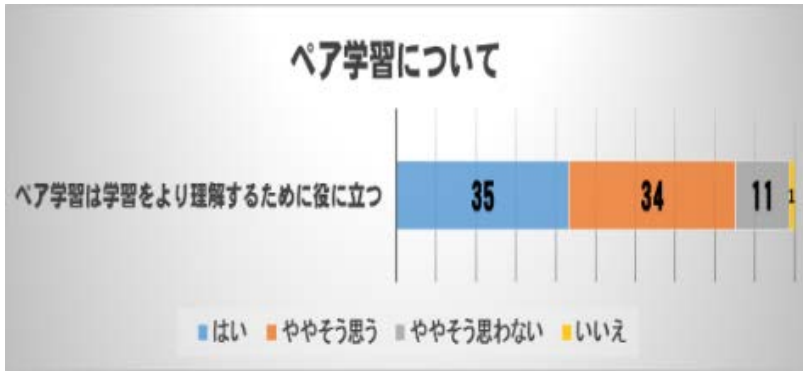
板書を写しただけのノート

2年次



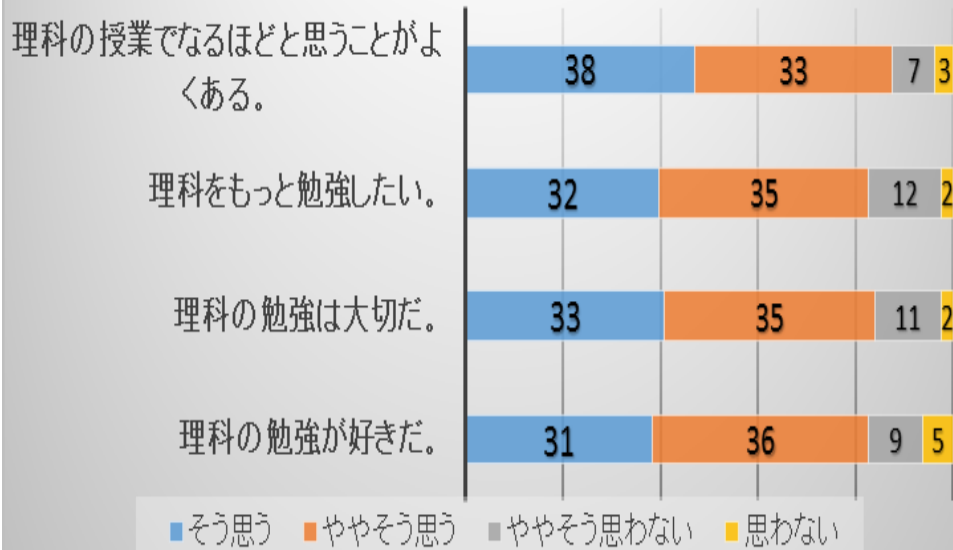
聞き取ったメモや振り返りを記入したノートへ

話し合い活動について(アンケート結果)



4 今後の課題

理科学習に対する意欲



主体的に
学ぶ生徒

理科が好きな生徒

話し合い活動

書く力

聴く力